



海水浴場がオープン!

① 白浜海水浴場

日程 7月13日④～8月20日⑩
9時～17時

※土・日曜、祝日は18時まで。
料金 中学生以上410円、3歳～小学生260円(シャワー料金含む)、海の家利用料520円

◎白浜海水浴場運営委員会 ☎28・60999

② 大浜海水浴場

日程 7月13日④～8月20日⑩
9時～17時

料金 無料(シャワー1回200円)
◎宇久行政センター

☎0959・57・3111

第25回心の健康づくりフェスティバル

① 講演・当事者メッセージなど

日程 7月13日④13時～16時

内容 演題「精神科の今を考える」(講師 大村共立病院・宮田雄吾先生)
料金 無料 ※申込不要

② バザー

日程 7月13日④11時～12時30分

場所 ①②ともアルカス SASEBO
◎障がい福祉課 ☎24・11111

体験!お肉の検査員(獣医師のお仕事)
さまざまな検査で食肉の安全を守る獣医師の仕事を体験します。

日程 7月22日⑩、23日⑩9時～15時30分
場所 食肉衛生検査所(千尽町)

定員 10組20人(応募多数の場合抽選)

申込 住所、氏名(保護者と子ども)、性別、学年、電話番号、イベントを知った媒体を明記して、ファクス(33・5846)かEメール(yokun@city.sasebo.jp)で食肉衛生検査所へ

メ切 7月16日⑩必着

◎食肉衛生検査所 ☎33・5843

佐世保鎮守府開庁・佐世保港開港130年記念「世界の客船たち」写真展

プロカメラマン篠本秀人氏による世界各地で撮影されたクルーズ客船の写真約30点を展示します。

日程 8月1日④～4日⑩9時～17時

※8月1日は14時から。オープンングセレモニーも開催します。

場所 佐世保港国際ターミナル

◎佐世保市の日協賛会 ☎22・6127

郷土史体験講座

① 夏休み歴史めぐり(城跡見学と勾玉づくり体験)

日程 8月3日④9時～12時30分

場所 相浦地区公民館集合

◎佐世保洞窟めぐり

日程 8月17日④9時～16時

場所 JR佐世保駅前集合

料金 ①無料②小学生600円、中学生以上1300円

定員 ①②とも50人(応募多数の場合抽選)

申込 ①②とも参加者の住所、氏名、

対象 市内在住の中学生で2日間とも参加できる人

料金 無料

定員 6人(応募多数の場合抽選)

申込 住所、氏名、性別、学年、電話番号、イベントを知った媒体を明記し、ファクス(33・5846)かEメール(yokun@city.sasebo.jp)で食肉衛生検査所へ

◎白岳自然公園 ☎66・93334

メ切 7月24日⑩

◎食肉衛生検査所 ☎33・5843

森の時計製作会

枯れ枝や葉を使い時計を作ります。

日程 7月27日④14時～17時

場所 白岳自然公園(江迎町奥川内)

料金 1500円(材料費と保険料)

定員 先着20人 ※小学生未満は保護者同伴。

申込 7月10日⑩以降に電話で白岳自然公園へ

◎白岳自然公園 ☎66・93334

させぼの川の自然を体感してみよう

川にすむ生き物を捕まえたり、観察したりして、夏の川を楽しみます。

日程 7月27日④9時30分～11時30分

※雨天中止。

場所 小森川(三川内中学校近くの今福橋付近)

対象 市内在住の小学生以上(小学生は保護者同伴)

◎文化財課 ☎24・11111

第31回吉井町夏まつり

よさこい踊りなどが披露され、打ち上げ花火がフィナーレを飾ります。

日程 8月4日⑩16時

場所 消防団第40分団詰所裏駐車場

◎吉井町観光協会 ☎64・2139

海のいきもの観察教室

カヤックで浅瀬に上陸し、海洋生物を観察。ミニ図鑑も作成します。

日程 8月24日④9時～16時

場所 小佐々海洋スポーツ基地

対象 小学4～6年生

料金 千円

定員 20人(応募多数の場合抽選)

申込 往復はがきに、住所、氏名、年齢、保護者氏名、連絡先を記入し、7月24日⑩以降に、小佐々海洋スポーツ基地カヤックセンター(〒857の0412、小佐々町西川内215)へ

メ切 8月14日⑩必着

◎小佐々海洋スポーツ基地

☎68・33378

料金 無料

定員 30人(応募多数の場合抽選)

申込 住所、氏名、学年、電話番号を電話かEメール(kansei@city.sasebo.jp)で環境政策課へ

メ切 7月16日⑩

※当日は帽子、濡れてもいい服・運動靴、着替え、タオル、水筒などが必要です(サンダル不可)。

◎環境政策課 ☎31・6520

夏休み福祉体験教室

日程 7月30日⑩、8月22日⑩、28日⑩

※13時30分～16時。

7月31日⑩、8月23日⑩、29日⑩

※9時30分～12時。

場所 福祉活動プラザ(栄町)

対象 小学4年生～中学生

料金 無料

定員 各日先着20人

申込 7月10日⑩以降に電話で福祉活動プラザへ

◎福祉活動プラザ ☎23・0018

体験!お肉ができるまで(と畜場見学会)

普段何気なく食べているお肉と命について学びます。

日程 7月31日⑩13時～16時30分

場所 食肉衛生検査所(千尽町)

対象 市内在住の小学5・6年生と保護者(小学生だけの参加は不可)

料金 無料

海洋スポーツ体験会

カヤックやバナナボートを使って海洋スポーツを体験します。

日程 9月8日⑩10時～14時

場所 小佐々海洋スポーツ基地

対象 小学生以上

料金 500円

定員 先着30人

申込 8月8日⑩以降に電話で小佐々海洋スポーツ基地へ

◎小佐々海洋スポーツ基地

☎68・33378

アルカス SASEBO
公演情報 ☎42・11111

レジデンス弦楽四重奏団 アルカス・クアルテット 第9回定期演奏会

世界に誇る4人の演奏家、川崎洋介、西野ゆか、柳瀬省太、辻本玲がカナダと東京から佐世保に集まり、佐世保に滞在し、佐世保でしか聴けないコンサートを作り上げます。

日程 7月20日④15時開演

場所 中ホール

料金 全席指定 一般3千円、学生500円

小椋佳「歌談の会」

日程 8月9日⑩19時開演

場所 大ホール

料金 全席指定 6千円

ねこがかわいいだけ展
WE LOVE SWEET NECO



かわいい猫を愛でる写真展を開催します。写真集「残念すぎるネコ」の沖昌之、「のら猫拳」の久方広之、「世界で一番美しい猫の図鑑」のアストリッド・ハリソンなどの写真を一挙に展示。暑い毎日、忙しい毎日、疲れる毎日に、この展示会はあなたの心の肉球になります。

日程 7月24日⑧～9月1日⑩ 10時～18時

※入館は17時30分まで。

※期間中、休館日はありません。

場所 島瀬美術センター

料金 当日券 800円 (前売券 600円)

※小学生以下入場無料。

主催 長崎国際テレビ、佐世保市、日本テレビ、「ねこがかわいいだけ展」実行委員会

※詳しくは専用サイトをご覧ください。



島瀬美術センター ☎ 22-7213

3大ウォーターパークを
遊びつくそう！



令和最初の夏のハウステンボスは、大人気の「水の王国」が大幅にグレードアップして誕生。南国リゾートをイメージしたガーデンプール「OASYS」には、大人気のロングスライダーに加え、ターザンライドや水着のまま楽しめるプールサイドバーが新登場。夜はプロジェクションマッピングの演出により、幻想的な「ナイトプール」に大変身。まさにSNS映えするフォトジェニックな空間です。他にも、日本最大級の海上アスレチック「海キング」もバージョンアップ。すべり台やトランポリン、シーソーなど、アイテムは50以上。登って、跳ねて、滑って、体力の限界まで遊び尽くそう！暑い夏をクールに過ごしていただけるハウステンボスへぜひお越しください。

日程 9月8日⑩まで

※料金など詳しくはお尋ねください。

ハウステンボス総合案内ナビダイヤル

☎ 0570-064-110

佐世保鎮守府開庁・佐世保港開港130年記念

第15回 させぼシーサイドフェスティバル 2019

～みんなで2尺玉上げるったい！～

開港から130年を迎える佐世保港。

ことしはこの記念の年を祝って特別な花火をご用意します。1発目から見逃せない佐世保港と花火の絶景にご期待ください。会場では例年どおり親子で楽しめる催しやステージイベントなど盛りだくさんの内容で皆さんをお待ちしています。どうぞお楽しみに。

日程 8月3日⑨、4日⑩

※花火は3日⑨ 20時30分から打ち上げ予定。

場所 佐世保駅みなと口広場

同フェスティバル実行委員会 ☎ 46-6855



工場を見学する米海軍関係者 昭和40年頃



昭和28年頃のポスター(製法特許番号入り)



は京都の八ッ橋煎餅に次ぐ特許取得となりました。その後、地方の発展と共に佐世保の銘菓として育ち、長年多くの皆さんに愛されてきたことを大変うれしく思っています。

九十九島の素晴らしさをもっと多くの方に知ってもらい、自然豊かで風光明媚な佐世保を紹介していくこと。それが、これからの九十九島せんべいの大切な役割の一つだと考え、共に発展していきたいと願っています。

表面の文字は卵白でできており、刷り込みは一枚一枚手作業で行っており、熟練の技が必要です。このように独創的な製造方法であったため、昭和28年には製法特許を申請し、煎餅類で浮かび、約1年間の試行錯誤の末に完成。小麦粉や砂糖の種類・配合割合、生地寝かせ方、火の入れ方などを繰り返し検討して出来上がった商品です。その際に「佐世保の名所・九十九島を表現したい」「名物にしたい」という思いから、海を表し長寿の象徴である亀の甲羅の六角形とし、ピーナッツを島々に見立てて、現在の九十九島せんべいとなりました。

佐世保の銘菓として愛されている「九十九島せんべい」は昭和26年に誕生しました。昭和23年、終戦の翌年に京坪町で菓子屋を創業しましたが、砂糖も統制下の中、当初は粗糖(精製していない砂糖)から芋飴や一般的な煎餅を焼いて販売していました。

㈱九十九島グループ
常務取締役 森田伸一さん

九十九島と
九十九島せんべい

シリーズ
世界で最も美しい湾、九十九島 12

観光課 ☎ 24・1111